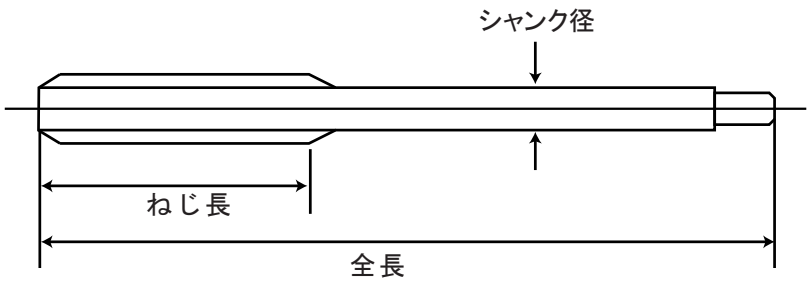
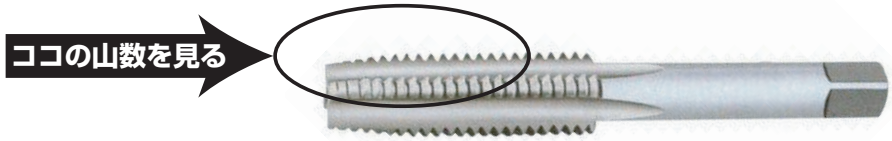
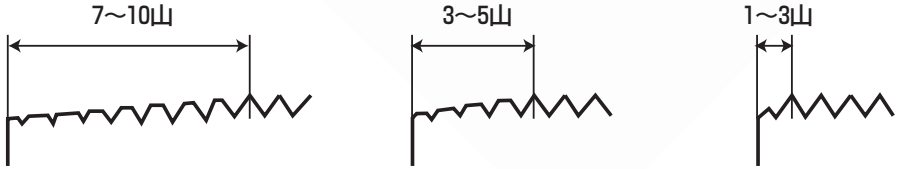


タップの先・中・仕上げの見分け方





先→1

タップの先端に向けて傾斜が付けられ、先端が細くなっているものであるドリルで開けられた穴を簡単に加工でき、タップの歯が少ないために弱い力で切ることができる。

中→2

穴の途中までを加工するものである。

仕上→3

タップの加工の最後に用いるもので、穴の底までを加工するものである。

品番	呼び寸	山数	全長(mm)	ねじ長(mm)	シャンク径
T-HT1/4UNF28-S	1/4 ▪	28 ▪	62 ▪	24 ▪	6.0 ▪
T-HT5/16UNF24-S	5/16	24 ▪	70 ▪	30 ▪	6.1 ▪
T-HT3/8UNF24-S	3/8 ▪	24 ▪	75 ▪	35 ▪	7.0 ▪
T-HT7/16UNF20-S	7/16	20 ▪	80 ▪	38 ▪	8.0 ▪
T-HT1/2UNF20-S	1/2	20 ▪	85	42	9.0

※ステンレス製のねじ類には使用できません
材質/タングステン(SKS)　※先・中・仕上で1箱のセット商品です。

作成日	検図		品名	品番
2014.12.17	村上	TRUSCO トラスコ中山株式会社	ハンドタップ ユニファイ(UNF)3本セット	T-HT1／4UNF20-S～ T-HT1／2UNF13-S